



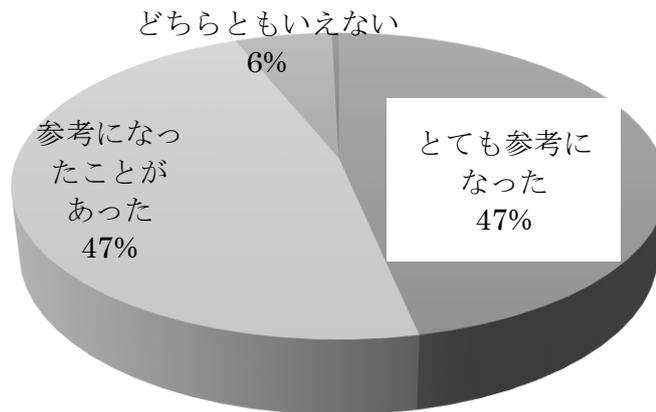
進路だより

～「先輩と語る会」(9月7日)を終えて～

先週木曜日の6・7限には、卒業生14名に来ていただいてお話を聴く「先輩と語る会」がありました。様々な学部の先輩方から、受験、大学生活、研究分野のお話し、さらに大学生活と就職に関わるお話を伺うことができました。皆さんは、あと数カ月後にはいよいよ受験生になります。今回の「先輩と語る会」で得たことを糧に、一層進路検証を進めていきましょう。以下に、今回の会を通して、2年生の仲間が何を学び、何を感じたのかをまとめます。

【全体会を踏まえて】

質問①全体会は進路を考える上で参考になりましたか？



大学進学先を考える上で、一番は「興味のあること」から自身の可能性を広げることが大切であることが分かりました。また、将来を見据えて「学歴」を視野に入れる必要性も大事だと思いました。今は勉強をしっかりと行い、大学入学へ向けて基礎作りを行ない、また、大学に関する資料集めをしっかりと行い、自分の進路を見定めたいです。

今回の会で、大学入学後にでも職業選択ができることを知って少し安心しました。

改めて「大学のブランド」の大切さを知りました。大学の名前だけで就職先が左右されることがあることを知り、やはり「少しでも良い大学」を目指した方が良いと思いました。正直、今まで自分がやりたい職業は専門学校や短大でもなれる仕事だったので、あまり一生懸命に勉強をするつもりがなかったです。しかし、今回の行事で先輩から実際にお話を伺う中で、真剣に勉強をして少しでも高いレベルの大学に進学したいと思いました。

「自分のやりたいことを決めて大学に進学する」人もいれば、「大学に進学してからやりたいことを決めた」人もいることを知ることができて、前向きな気持ちになれました。ただ、ある程度名の知れた大学ではないと就職に困ることもあるので、ある程度知名度のある大学に進学できるように勉強を頑張っていきたいです。

今までは「大学」についてあまり想像がつかなかったので焦っていました。しかし、今回年齢の近い先輩方から、高校時代の勉強法、大学生活のお話、就職活動のお話などを聞くことができたので良かったです。また、今回の会で、自分が今何をすべきなのかを以前より明確にできました。勉強を一生懸命にすべきなのは「今」なので、頑張っていきたいです。先輩とお話ができる今回のような機会があり、本当に良かったです。

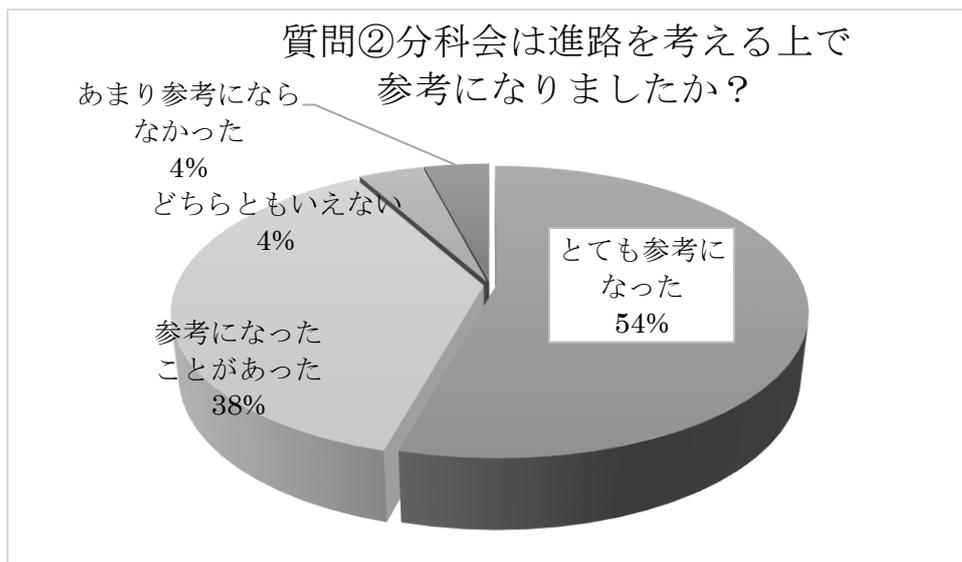
大学名だけで就職やアルバイト、その他あらゆる人生で左右されることがあるお話を聴いて驚きました。「大学に入ってから頑張ろう」という軽はずみの気持ちではなく、大学に向けて努力すべき今が一番大切だと感じました。また、「大学は可能性を広げる場所」というお話も印象に残りました。自分が目指している大学の科で国家試験を取得し、就職するのも良いが、それに縛られずに自分のやりたい仕事を模索するのも大切だと感じました。

全体会では、大学へ向けての高校時代の心の持ちようや、目指す大学の重要性が分かりました。先生や親が、「勉強をしっかりとしなさい」と言うのは、最終学歴が将来つきまとうから、ということも知りました。学歴が全てではないとは思いますが、自分の視野を広げるため、また、よい大学に進学できるようにしっかりと学業に励んでいきたいです。



(全体会の様子)

【分科会を踏まえて】掲載



※ 数字は分科会番号

1 愛知県立大学外国語学部
外国語学部の先輩から、貴重なお話を聞くことができました。現代はグローバル化した社会なので、話せる言語が3カ国語あると良いことを聞いて驚きました。受験はセンター試験だけではなく、3教科または5教科以上使う入試が一般的なことを知りました。今習っている科目を受験に必要なと勝手に決めつけていくのではなく、今は全ての科目を大切に受検に向けて取り組んでいきたいと思っています。

2 名古屋学芸大学ヒューマンケア学部
自分の母が看護師なので、何となく医療系の道に進もうと考えていましたが、先輩のお話を聞いて私の考えは安易だなと思いました。夢が決まっていたとしても、行動することがなければ意味がないので、オープンキャンパス等には必ず行って、大学をしっかりと決めていきたいです。また、目標を見定め、進学に向けて一生懸命努力していきたいです。(文系・女子)

3 名古屋市立大学人文社会学部
先輩のお話を聞いて、高校生活の「今」すべきことは、時間を有効活用することだと学びました。例えば学校の課題は最後まで自分でやりきる、また、休み時間や昼休みなどの限られた時間でも勉強することが必要だと思います。今からでも、合間の時間を有効活用して、単語勉強など気軽にできることを自分で見つけて頑張っていきたいです。(文系・女子)

4 名古屋大学教育学部
英語や国語の学習は、単語勉強などは繰り返して確実に習得することが大切だと思いました。今、めんどくさくて行えないことがあれば、3年生になってから後悔する話を聞きました。なので、今辛いと思うことも、将来必ず大切なことになっていくので、しっかりとこなしていきたいです。(文系・男子)

5 中京大学文学部
自分が将来なりたいことが実現できる大学に進学することの大切さを先輩に教えて頂きました。また、同時に学費など金銭的な面も意識しなければならないことも知りました。オープンキャンパスで大学の雰囲気を感じたり、先輩からお話を聞いて判断することは大切です。なので、今回先輩から直接聞いてよかったです。(文系・男子)

6 南山大学外国語学部
先輩からの留学のお話で、多くの留学希望の学生はアメリカやイギリスを希望していることが分かりました。また、授業によっては全て英語でなされることも知り、衝撃的でした。英語が流ちょうに話せるかどうかは個人差があるようですが、大学に進学してから後悔することがないように今から英語をしっかり勉強していきたいです。(文系・女子)

7 東海学園大学スポーツ健康科学部

実家から大学を通うより一人暮らし(下宿)をした方が自立でき、得るものが多いことが分かりました。(理系・男子)

大学生活をイメージしながら勉強したり、学習の動機にすることが大事だと思いました。学部のコースによっては想像していた内容とは全く別物ということが起こり得るので、学部の下調べは大切だと思いました。(文系・男子)

8 信州大学農学部

大学の授業は高校の授業とは違う、刺激的な体験ができるものもあることを知って、楽しそうだなと思いました。受験勉強は2年の夏からは始めるべきであるとアドバイスを頂いたので、今からしっかりと勉強したいです。(理系・男子)

自分の志望大学の話を聴けて、自分の未来をリアルにイメージできました。(自然科学コース・男子)

9 岐阜大学応用生物科学部

先輩は高校生活の早い段階で将来を見据えて学習していたので、自分も計画を立て、先を見通した学習をしたい。(自然科学コース・男子)

塾には行かずに学校の勉強を頑張れば高いレベルの大学に進学できることは何となくわかっていました。しかし、今回先輩から改めて言われることで、塾に行かず頑張ろうと思いました。(自然科学コース・女子)

10 名古屋大学医学部

同じ医療に関する職業でも、たくさん枝分かれしていることを知り、驚きました。私は、看護系の職業に向いていないと思ったこともありましたが、今回のお話を聴いて、看護系でも自分に向いている分野があるのではないかと思います。将来に備えて、今のうちから苦科目にもコツコツと励んでいきたいです。(理系・女子)

11 名古屋工業大学工学部

あまり聴くことができない夜間の学部のお話を聴くことができ、良かったです。夜間は学費が安く、偏差値の面で入学しやすいなどのメリットがあることを知ることができました。夜間の学部のメリット・デメリット双方を知ることができて良かったです。(理系・女子)

12 信州大学農学部

大学では研究室というカテゴリがかなり細かく分かれていることを知り、視野を広げることができました。サークルや趣味のお話だけではなく、先輩から学習面の情報を教えて頂き、また、苦手な事柄に自分自身が成長できる要素があることも教えて頂いたので、勇気づけられました。(理系・男子)

13 名古屋大学情報文化学部

情報学科について、詳しくお話を聴くことができました。情報学科なのでパソコンの学習が中心になるのは言うまでもなく、それに以外でも様々な「情報」に関する内容が学べることを知りました。得意不得意より、やりたいことを見つけることが大切だと感じました。(理系・男子)

14 名古屋大学大学院・創薬科学研究科

大学院生の先輩からお話を聴けて良かったです。現在の就職状況で、学部の知識だけでは就職できない企業があることが分かりました。また、グローバル化ということで、英語は特に大切な科目であることが分かりました。一層勉強に励みたいです。(理系・男子)



(分科会の様子)